

ウエストパック バンキング ADR(WBK)

【セクター】 金融

【市場】 NYSE

【企業概要】

オーストラリアの大手銀行の一角で、オーストラリアで最古の銀行であり、最古の企業でもあります（図表1）。総合銀行業務および貯蓄銀行業務に従事、投資ポートフォリオの運用管理と顧問業務、保険サービス、消費者金融、マネーマーケット関連サービスなどを個人、企業向けに提供しています。1,400万件近くの顧客に1,200以上の店舗でサービスを行い、貸出残高は7,000億豪ドルに達しています。18年9月期の国別収益は、オーストラリア86%、ニュージーランド12%、その他3%です。

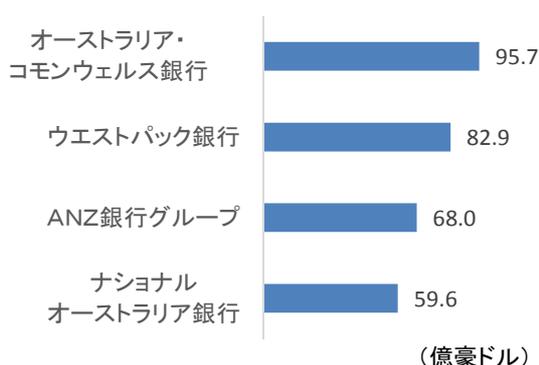
【業績】（単位：売上、純利益は百万豪ドル、EPS、DPS、BPSは豪ドル、ROE、自己資本比率は%）

決算期	売上高	純利益	EPS	DPS	BPS	ROE	自己資本比率
17年9月期	37,501	7,871	2.32	1.88	18.1	13.2	7.2
18年9月期	38,209	8,159	2.28	1.88	18.8	13.0	7.3
19年9月期予想	38,209	7,250	2.10	1.88	-	11.4	-

※EPS：1株当たり利益、DPS：1株当たり配当、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

【主要指標】

図表1 豪州大手銀行の純利益（前期実績）



注：オーストラリア・コモンウェルス銀行は18年6月期、その他は18年9月期です。（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

図表2 豪州大手銀行の配当利回り（今期予想）

	1株当たり配当(予想) (豪ドル)	配当利回り (%)
ウエストパック銀行	1.88	6.70
ナショナルオーストラリア銀行	1.66	6.21
ANZ銀行グループ	1.61	5.69
オーストラリア・コモンウェルス銀行	4.31	5.29

注：オーストラリア市場の6/18（火）終値によります。（出所）BloombergデータよりSBI証券が作成

【会社の見方】

オーストラリアの上場企業には高配当のものが多く、株式市場ではこの観点から注目されることが多いようです。図表2は、オーストラリア市場に上場する大手銀行の配当利回りの比較で、2019/6/18（火）の株価による予想配当利回りはいずれも5%を超える高水準となっています。同社の配当は通常年2回、7月と12月に支払われます。19年は7/3（水）と12/20（金）に支払いが予定されています。

【見通し・注目点】

18年10月～19年3月の上半期決算は、営業収入が前年同期比10%減、EPSが同23%減と不振でした。同社の外務員がサービスを提供していないのに顧客の口座から手数料を徴収していた問題に関して、顧客への返金を進めて金利収入が減少したほか、不祥事の中心となった個人向けの金融アドバイス事業で一部退出した影響が出ています。問題の解決のために引き当てを積んだことでEPSは大きな落ち込みとなりました。また、企業向けビジネスでも、景気減速の影響を受けて業績は会社の想定を下回ったとしています。

(SBI証券 投資情報部 榮 聡)

(更新日 19/6/19)

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。